

令和7年度 学校図書館教育全体計画

三次市立十日市小学校

学校教育目標	高い志をもち 夢の実現に向けて 自分らしく 他者とともに社会を創る 児童の育成
---------------	--

学校図書館教育の目標	・学校図書館に親しみ、読書の楽しさや喜びを味わわせ、豊かな心情を育てる。 ・学校図書館の資料を効果的に活用し、主体的に学習に取り組む能力や態度を育てる。
-------------------	---

学年の目標					
第1学年	第2学年	第3学年	第4学年	第5学年	第6学年
＜読書指導＞		＜読書指導＞		＜読書指導＞	
・読書に親しみ、いろいろな本があることを知る。		・幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付く。		・日常的に読書に親しみ、読書が、自分の考えを広げることに役立つことに気付く。	
＜利用指導＞		＜利用指導＞		＜利用指導＞	
・いろいろな本に親しむ。 ・本の扱い方や図書室の利用の仕方について知る。 ・図鑑などを利用し、調べることに興味をもつ。		・いろいろな本を読む。 ・目的に応じた図書を選択し、調べ学習に活用する。 (国語辞典・漢字辞典・地図等)		・いろいろな本を読む。 ・目的に応じた図書を選択し、調べ学習に活用する。 (百科事典・年鑑・新聞・パンフレット等)	

学校図書館運営の方針	教科等の指導
○図書館を整備し、読書センター、学習・情報センターとしての機能の充実を図る。 ○読書指導計画を立て、計画的な読書活動を推進する。 ○利用指導計画を立て、資料活用能力を育てる。 ○各教科等との関連を図り、資料を充実させる。	各教科 ・課題解決学習の場としての学校図書館の意義を踏まえ、積極的・計画的に図書館学習を取り入れ、各教科の目標を達成する。 ・読書に親しむことによって、読書の楽しさを味わい、望ましい読書習慣を身に付ける。 特別の教科 道徳 ・さまざまな資料を通して、豊かな心情を育て、道徳的实践力の基礎を養う。 総合的な学習の時間 ・課題の探求・解決に必要な知識や情報を適切に収集して選択、活用ができるよう情報活用能力を伸ばす。 特別活動 ＜学級活動＞ ・学校図書館の利用の仕方、情報の収集・選択・活用能力を育てる。 ＜クラブ・児童会活動＞ ・図書委員会において、学校図書館の管理・運営等仕事を協力し合い、自主的に実践する態度を育てる。常時活動が行えない場合には、移動図書等の活動を実施する。 ・委員会活動・クラブ活動に図書館の資料を使うことで、情報活用能力を伸ばす。 ＜学校行事＞ ・読書活動にかかわる行事を通して、全校児童の読書意欲を高める。
具体的な取り組み	
＜図書の貸し出し＞ ・月曜日～金曜日 20分休憩 昼休み ・図書委員会の児童が行う。 ・1人1冊(長期休暇は2冊)2週間以内 ＜読書タイム＞ ・給食配膳時間や朝学習の後など ・10分間静かに集中して読書をする。または、担任や図書ボランティアによる読み聞かせを行う。 ＜年間活動計画＞ ・読書指導 ・図書館の本の選定・購入 ・学級図書の充実 ・地域図書ボランティアによる読み聞かせ - 第1水曜 ひだまりの会 (3年生) - 第2水曜 民生委員の会 (1年生) - 第3水曜 朗読奉仕者友の会 (2年生) ・第2火曜日 ひだまりの会 図書修繕	

生徒指導
・学校生活のあらゆる場を通じて豊かな人間性を育成し、自己指導能力を育成する。

家庭・地域
・家庭における読書の習慣化を図る。 ・公共図書館との連携を図る。

